

# 墨田区社会福祉法人連絡会ニュース

第2号

編集・発行 墨田区社会福祉法人連絡会事務局

(社会福祉法人墨田区社会福祉協議会内)

電話 03-3614-3900 info@sumdia-shakyo.or.jp

**新年明けましておめでとうございます 会長 西村孝幸**

(社会福祉法人みんなのおうち 理事長)

昨年も新型コロナウイルスが収まらず、区内社会福祉法人の皆様におかれましては、それぞれの事業の遂行にあたり、多くのご苦労があったことだと思います。

完全なる終息が見えない中、世界の政情不安も相まって、光熱水費をはじめとする物価高騰等、難しい法人運営が引き続き求められています。

一方で、ワクチン接種が進んだこと等により、その向き合い方も徐々に変化してまいりました。

## ~~~~ 事務局から ~~~~

新年明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルスはいまだ終息の兆しが見えず、むしろ拡大する様子を見せてています。

この間、コロナ禍にあって、さまざまな活動が制限される状況となりました。この結果、精神的に不安定になったり、身体機能が低下したといった事例が多くあったとの報告もあります。

その一方で、改めて人と人がつながることの大切さを多くの方が実感されたようです。

墨田区社会福祉法人連絡会といたしましても、当初の計画のような活動が行えていない現状がございますが、今年は状況を見ながら、無理のない形で徐々に活動を再開していくべきと考えています。

どうぞ、本年もよろしくお願ひします。



当連絡会としても、対面での会議を開催することが困難な状況が続いています。

そこで、各法人の皆様から現況のご報告やイベントの予定など情報がありましたらお知らせいただければ幸いです。本誌に掲載し、皆様と情報共有したいと考えています。

今年こそは、感染が終息し、また皆さんと顔を合わせて意見交換をさせていただけるようになることを願っています。

本年もどうぞよろしくお願ひします。

## 社会福祉協議会からの お知らせ

この連絡会ニュース第1号でもお伝えしたとおり、現在、墨田区社会福祉協議会では、墨田区地域福祉活動計画の策定を進めています。

社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図ることを目的とし、地域住民や社会福祉の関係者などの参加・協力を得て、活動することを基本としていますが、令和5年度から9年度までの計画期間において、どのような考え方のもとに、どのような事業を実施するのかを明らかにするものです。

この計画の策定にあたっては、事前に福祉サービス利用者等へのアンケート調査などを実施したほか、本連絡会の西村会長をはじめとして地域住民、

ボランティア団体、区や福祉施設などの関係機関の皆様に策定委員になっていただき、検討を進めてきました。

このたび、計画案がまとまったことから、1月11日から2月10日までの期間で広くご意見を伺うパブリックコメントを実施しています。

この計画では、「みんながつくるひとがつながる 支えあいのまちすみだ」を基本理念とし、3つの基本目標、具体的な取り組み内容を掲載しています。その中の「基本目標1 ともに支えあう地域活動を進める」の取組8として「社会福祉法人連絡会への支援」として以下の内容を掲載しています。

この計画案については、ここに記載したQRコードからご覧いただけます。

連絡会の会員の皆様にも、計画案をご覧いただき、ご意見をお寄せいただければ幸いです。



### 第4次墨田区地域福祉活動計画（案）より抜粋

取組	8 社会福祉法人連絡会への支援	
概要	<p>平成28年4月1日に施行された社会福祉法の改正に伴い、社会福祉法人には「地域における公益的な取り組み」を実施する責務があると規定されました。平成31年3月26日に区内22法人が参加して「墨田区社会福祉法人連絡会」を設立しました。社協は「墨田区社会福祉法人連絡会」の事務局として、区内の社会福祉法人の情報交換や連絡調整を図るとともに、連携した地域公益活動の実施を目指します。</p>	
事業名	社会福祉法人連絡会の事務局	
5年後の到達目標	質的な目標	数値的な目標
	<p>区内の社会福祉法人が情報を共有するとともに、それぞれの法人が実施する事業に対して一定の協力関係ができ上がっています。また、連携した地域公益活動が実施されています。</p>	
SDGs	   	